

“宇宙を視座に大人が変わる 子どもが輝く 美しい星が生まれる”【子どもと宇宙と未来をつなぐ】

## 令和三年度 総会を終えて

令和三年六月十七日に行われた通常総会は、コロナ禍が収束を見せない中、昨年と同様に書面表決書で開催いたしました。昨年は最小限の人数で開催しましたが、今年はオンライン会議システムを利用し、会員の皆様にもリモートで参加できるようにいたしました。審議につきましては、会員の皆様のお陰をもちまして、全ての議案を承認いただき、滞りなく無事に終了することができました。リモートでご参加の方から、多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。今後の活動に役立させていただきます。この場を借りて御礼申し上げます。

さて、今年度の事業活動について、まず「宇宙の学校」は、地域の感染状況を見ながら、オンラインでの開催や募集人数を減らしたり、時間を短くするなど感染予防対策を取りながら全国の主催者の皆さんと共に実施しております。ただ、例年通りとはいかず、やむを得ず休止を決定された会場もあります。

休止を決定した主催者の方は考え悩み、子どもたちや期待していた家族の事を思うと大変辛い決断をされたかと存じます。開催している会場も、感染状況を見ながら対面やリモートなど、制約が多い中ではありますが実施しております。開催の様子は、ぜひホームページをご覧ください。

また、CSR支援事業やKUUMA主催事業もリモートを活用して、出来る限り実施し、活動を通じて全国の子ども達をはじめ様々な方にKUUMAの宇宙教育の理念を伝えていきたいと考えております。そのための活動資金として、会員や寄付の増加に努力してまいり所存です。会員の皆さまにも後押しをしていただける様にお願ひ申し上げます。

年度当初、徐々に状況は良くなっていくのだろうと考えておりましたが、コロナ禍は続いています。昨年と今年ではすっかり様相が変わってしまいました。人と会うことを控えなければならぬ生活がまだまだ続きそうです。

現在の日本や世界の状況を見てみると、為政者たちが「いのちの大切さ」を基盤として物事を考えたり、決めたり、実行しているのか、疑問に思う事を毎日のニュースで見聞きします。

子どもたちやその子孫が明るく豊かな未来を過ごせるよう、「いのちの大切さ」を基盤にした「好奇心」「冒険心」「匠の心」の三つの心を子どもたちに育めるよう、私たちKUUMAの大人たちが頑張らなければならぬところです。

会長 並木道義

## 通常総会 開催のご報告

令和三年六月十七日(木)

KUUMA通常総会を開催しました。

出席数は、出席と書面表決書合わせて百十二名でした。

審議事項の事業報告、決算報告、事業計画案、予算案の報告と説明を行い、全議案が無事に承認されました。ご参加いただいた皆さま、書面表決書をお送りいただいた皆さまに、この場を借りて御礼申し上げます。

## お詫び

令和二年度決算書類の中で貸借対照表に誤りがありましたため、訂正版を同封いたしました。お詫び申し上げます。